

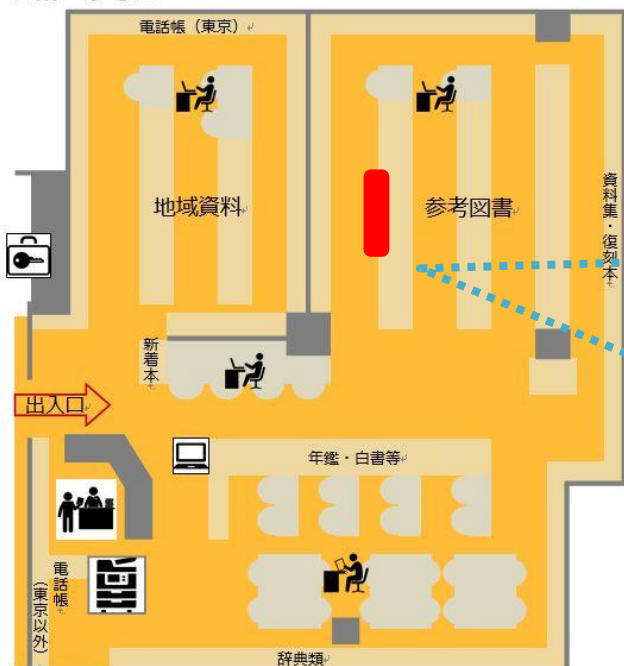
人物情報を調べるには

人物情報を探すための主な資料を紹介します。

☆印の資料は刊行中の年鑑・年報類です。★印の資料は休刊・終刊になった年鑑・年報類です。

資料の配置場所

2 階 参考室



請求記号

280.3

28（伝記）から始まる人物情報を調べるための資料は左の場所にあります。

また、出版年の古い資料は書庫に置かれていることがあります。

1 現存の人物を探すための人名録

『現代日本人名録 2002』新訂 全 4 巻（日外アソシエーツ 2002）[R281.033]

2001 年 11 月現在、日本で活動中の人物（在日外国人を含む）約 12 万人を収録。生年月日・職業・経歴・連絡先などが調べられる。

『現代外国人名録 2020』（日外アソシエーツ 2020）[R280.33]

外国で活動する現存者を対象に、日本国内で広く知られているさまざまな分野の外国人約 1 万人を収録し、プロフィールを記載。

2 人物の肖像・写真を探す

※百科事典などにも、肖像・写真が豊富に掲載されています。

『美術作品レファレンス事典 人物・肖像篇』（日外アソシエーツ 2007,2017）[R703.1]

美術全集に掲載された人物画・肖像画・人物彫刻を、そのモデルとなった古代から現代までの人物名から検索できる。

『写真レファレンス事典 人物・肖像篇』（日外アソシエーツ 2006）[R748.03]

第二次大戦後、日本で刊行された写真集に載っている人物・肖像写真を被写体の人名から検索するための写真索引。写真集 176 冊、見出し人名 7,071 人、作品図版 1 万 8,902 点を収録。

『歴史人物肖像索引』全 3 冊（日外アソシエーツ 2010,2013,2014）[R281.03]

人名事典・歴史事典・百科事典・地方史資料・写真集・美術全集などに掲載された肖像を人名から検索できる索引。1 は古代から幕末までの人物、2 は明治期から現代までの政治・経済・社会分野の人物、3 は明治期から現代までの学術・文芸・芸術分野の人物を収録。

『歴史人物肖像索引 外国篇』全 2 冊（日外アソシエーツ 2021）[R281.03]

人名事典・歴史事典・百科事典・写真集・美術全集などに掲載された肖像を人名から検索できる索引。1 は古代から 19 世紀に活躍した外国人 6,700 人、2 は 20 世紀以降に活躍した外国人 1 万人を収録。人名見出しには原綴、生没年、職業・肩書きなどの情報を掲載。

『日本古代中世人名辞典』（吉川弘文館 2006）[R281.03]

卑弥呼・日本武尊・聖徳太子から織田信長・細川ガラシャまでの古代・中世の人物 3,372 人を網羅。肖像・花押・印章や詳細な索引等も収録。

『日本近世人名辞典』（吉川弘文館 2005）[R281.03]

徳川家康の江戸入府から幕末維新时期までに活躍した 3,657 人を収録。詳細な解説と墓所、著書、参考文献、肖像などを掲載。索引と没年月日順項目一覧付き。



「歴史人物画像データベース」(国文学研究資料館)

<http://base1.nijl.ac.jp/~rekijin/>



キーワード検索ができるほか人物一覧、画像典拠資料一覧で検索できる。

3 公務員名簿・会社人名録

☆『職員録』（国立印刷局）[R281.03]

官公庁の総合職員名簿（係長級以上）。上巻は国の機関、独立行政法人等。下巻は地方公共団体の職員を収録。組織順に並んでいるので、役職名から氏名を調べられる。

★『会社職員録 全上場会社版』（ダイヤモンド社）[R335.4]

全国証券取引所上場会社の職員（課長以上）の氏名を収録。役職・生年・出身地・学歴・勤務先事業所名などがわかる。企業の証券コード順。2008 年版まで所蔵。

★『会社職員録 非上場会社版』（ダイヤモンド社）[R335.035]

資本金 1,000 万円以上、従業員数 100 人以上の非上場会社（一部例外あり）の職員を収録。業種ごとに分類し、その中は企業名の 50 音順。1997 年版まで所蔵。



4 人名の読みを調べる

『 日本史人名よみかた辞典 1・2 』(日外アソシエーツ 1999,2020) [R281.033]
1 は古代から幕末までの日本人名(神名、架空人名、外国人名を含む) 6 万 8,000 件を収録。2 は前版未収録の日本人名 6 万 4,824 人を収録。姓や名・肩書き等の画数順に配列され、読みの典拠とした文献もわかる。
『 号・別名辞典 』(日外アソシエーツ 2003) [R281.033]
「古代～近世」、「近代・現代」の 2 分冊。号・通称・諱・名・字・芸名・筆名などが 1 文字目の 50 音順で並んでおり、本名や略歴などが調べられる。
『 苗字 8 万よみかた辞典 』(日外アソシエーツ 1998) [R288.12]
日本人の苗字約 8 万 4,000 種の読み方約 13 万種を収録。先頭漢字でも末尾の漢字でも引ける「表記編」と、耳で聞いた音から漢字が分かる「表音編」の 2 部構成。
『 名前 10 万よみかた辞典 』(日外アソシエーツ 2002) [R288.12]
日本人の名前(芸名・ペンネーム等含む) 約 10 万 6,000 種の読み方 13 万 7,000 種を収録。
『 新・カタカナから引く外国人名綴り方字典 』(日外アソシエーツ 2014) [R288.1]
外国人の苗字・名前などのカナ表記からアルファベット表記を調べられる。
『 新・アルファベットから引く外国人名よみ方字典 』(日外アソシエーツ 2013) [R288.1]
外国人の苗字・名前などのアルファベット表記からカナ表記を調べられる。

5 著作のある人物を探す

『 現代日本執筆者大事典 第 5 期 』(日外アソシエーツ 2015) [R281.03]
2003 年から 2015 年までの図書、雑誌などの執筆者から収録候補者を選定、アンケート調査を行い、回答があった人を中心に 5,017 人を収録。職業・専門分野・生(没)年月日・出生地・受賞歴・連絡先などがわかる。
『 国書人名辞典 』全 5 巻(岩波書店 1993-1999) [R281.033]
国初より慶応 4 年までの言語による文化活動に携わった日本人 3 万人を収録。『国書総目録』(古代から幕末までの日本人の著作に関する目録)に収録されている著編者で、伝記の判明している人物を収録。氏名とその読み・生没年・号・経歴・著作が調べられる。

6 人名辞典・事典で調べる

『 世界人名辞典 』新版増補版(東京堂出版 1990-1994) [R280.33]
西洋編・東洋編・日本編の 3 分冊。西洋編は原綴索引があり、中国・朝鮮人名は漢字の日本語読みで調べられる。
『 世界伝記大事典 』全 18 巻(ほるぷ出版 1980-1982) [R280.33]
1～5 巻「日本・朝鮮・中国編」、1～12 巻「世界編」、「総索引」で構成。
『 現代世界人名総覧 』(日外アソシエーツ 2015) [R280.33]
20 世紀末から 21 世紀初めにかけて、世界をリードしてきた海外の著名人を一覧できる。

『 岩波世界人名大辞典 』2分冊（岩波書店 2013）[R280.33]
政治・学術・芸術からビジネス・スポーツ・ポップカルチャーまで、すべての地域と時代の人物を収録。
『 コンサイス外国人名事典 』第3版（三省堂 1999）[R280.33] 大沼図書館所蔵
近現代史を重視し、歴史上有名な架空人名や作品の主人公等、あらゆる分野の1万8,000名を解説。
『 コンサイス日本人名事典 』第5版（三省堂 2009）[R281.03]
神話・伝説上の人物から現存の人物まで、あらゆる分野の日本人名1万5,000名を収録。
『 講談社日本人名大辞典 』（講談社 2001）[R281.03]
古代から現代までの、日本の歴史を築いてきた人物（外国人を含む）及び、神話・伝説・小説などに登場する神々や架空の人物6万5,000人を収録。
『 新潮日本人名辞典 』（新潮社 1991）[R281.03]
古代から現代までの日本人（来日外国人、日本と関係の深い外国人を含む）約1万8,000人を収録。
『 朝日日本歴史人物事典 』（朝日新聞社 1994）[R281.03]
古代から大正時代までの日本歴史に登場した人物約1万1,000人を収録。
『 マクミラン版世界女性人名大辞典 』（国書刊行会 2005）[R280.33]
古代から現代までの女性約2,000人を収録。
『 日本女性人名辞典 』普及版（日本図書センター 1998）[R281.033] 小川西町・喜平・大沼図書館所蔵
古事記、日本書紀から現代までの物故女性約7,000人を収録。
『 日本女性肖像大事典 』（日本図書センター 1995）[R281.038]
古代から現代までの女性約800人を収録。
『 日本近現代人物履歴事典 』第2版（東京大学出版会 2013）[R281.03]
明治維新から2012年末頃までの各界著名人3,449人の略歴を年譜スタイルで収録。
『 現代日本朝日人物事典 』（朝日新聞社 1990）[R281.033]
昭和以降の現代日本で活躍した人物を収録。
『 日本キリスト教歴史人名事典 』（教文館 2020）[R190.33]
日本キリスト教史に関する人物事典。2010年末までに没した、カトリック、正教、プロテスタント等各教会・教派に連なる国内外の人物など、5,147項目の人名を収録。

7 人物文献索引 ～伝記・論文・著作目録・年譜等を調べる～

『 伝記・評伝全情報 』（日外アソシエーツ 1991-2020）
人名からその人物の伝記、評伝、自伝、回想録、日記、書簡などが出版されているかどうかを調べられる。日本語の図書のみが対象。児童向けに書かれた図書は収録していない。
『 人物研究・伝記評伝図書目録 』（図書館流通センター 2001）[R280.31]
日本人・東洋人篇、西洋人篇に分け、伝記・評伝等の出版情報を収録。日本語の図書のみが対象。続編では1994年以降2000年6月末までに出版された図書を収録。

☆『**人物文献目録**』(日外アソシエーツ 1979-2017) [R280.31]

人名から、その人物についての文献(年譜・著作リストも含む)があるかどうかを調べられる。2016年までに日本語で書かれた図書・雑誌が対象。

『**人物書誌索引**』(日外アソシエーツ 1979-2016) [R280.31]

1966年から2014年までに日本語で書かれた図書・雑誌を対象に、個人の著作目録・年譜・参考文献などの出版情報を収録。

『**日本人物文献目録**』(平凡社 1979) [R281.031]

明治期から1966年までに日本語で書かれた図書・雑誌を対象に、日本人の人物情報が収録された伝記などの出版情報を採録。古代から現代までの3万人の人物情報12万件を網羅的に収録。

8 人名索引・目録 ～どの人名事典・専門事典・百科事典に載っているかを調べる～

『**日本人物レファレンス事典**』(日外アソシエーツ 2013-2021) [R281.03]

「思想・哲学・歴史篇」、「政治・外交篇(近現代)」、「芸能篇」、「軍事篇(近現代)」など、各分野で活躍した日本人が、日本で刊行されたどの人物事典、百科事典、地域別人名事典等に掲載されているかが調べられる総索引。最新巻には「図書館・出版・ジャーナリズム篇」が収録されている。

『**東洋人物レファレンス事典**』(日外アソシエーツ 2013-2015) [R282.03]

「文芸篇」、「政治・外交・軍事篇」、「美術・音楽・芸能篇」に分け、各分野で活躍した東洋人(日本人を除く)が、日本で刊行されたどの事典に収録されているかを調べられる総索引。

『**西洋人物レファレンス事典**』(日外アソシエーツ 2012-2017) [R283.03]

「美術篇」、「音楽篇」、「文芸篇」、「映画・演劇・芸能・舞踏篇」、「女性篇」、「経済・産業篇」などに分け、古代から現代までの、欧米、インド、アフリカなど世界各国の人物を人名から調べることができる各分野別の総索引。

『**人をしらべるレファレンスブック**』(日外アソシエーツ 2021) [R280.31]

1990年から2020年8月までに日本国内で刊行された、人物に関する年表、事典、索引、ハンドブックなどの参考図書3,154点を収録した目録。書名索引・著編者名索引・地域別索引付き。

『**外国人物レファレンス事典**』全4冊(日外アソシエーツ 2019) [R280.33]

主に2011年から2019年に刊行された国内の代表的な人物事典・歴史事典等に掲載されている、20世紀に活躍した外国人(西洋人・東洋人)の総索引。欧文名5万577人、のべ9万1,709項目を収録。

9 物故者辞典・事典 ～亡くなった日本人について、没年月日・略歴等を調べる～

『**昭和物故人名録 昭和元年-54年**』(日外アソシエーツ 1983) [R281.03]

1926年から1979年までに亡くなった日本人について、人名・没年月日の2種類から調べられる。

『**ジャパン Who was who 物故者事典 1983-1987**』(日外アソシエーツ 1988) [R281.033]

1983年から1987年までに亡くなった日本人約1万7,000人について、人名から没年月日・略歴等が調べられる。

『現代物故者事典』(日外アソシエーツ 1983-2021) [R281.03]

1980 年以降に亡くなった日本人について、人名から没年月日・略歴等が調べられる。

『現代物故者事典 2018-2020』(日外アソシエーツ 2021) [R281.03]

2018 年から 2020 年の間に死亡した内外の著名な人物 6,326 人と、前版補遺として、2015 年から 2017 年に没した 451 人を収録。

10 商用データベースで調べる

ビジネス関係の人物情報は、商用データベースで調べることができる。

「朝日新聞人物データベース」(聞蔵Ⅱビジュアル)

各界の有識者を中心に経済人、政治家、研究者、文化人、スポーツ選手らを幅広く収録した人物データベース。収録件数は約 3 万 5,000 件。

「現代人名録」(ヨミダス歴史館)

現代の国内外のキーパーソン(一部故人を含む)の人物データ 2 万 6,000 人のプロフィールが調べられる。

11 インターネットで調べる



「研究者データベース」(J-GLOBAL)

<https://jglobal.jst.go.jp/>



国立研究機関、独立行政法人、大学共同利用機関法人、公設試験研究機関、学校機関、公益法人、企業研究施設などに所属する研究者を網羅している。



「日本・官庁職員(公務員)の名簿」(国立国会図書館 リサーチ・ナビ)

<http://rnavi.ndl.go.jp/politics/entry/JGOV-meibo.php>



『職員録』をはじめとする国立国会図書館所蔵の官庁職員(公務員)名簿、およびインターネット上で閲覧できる職員名簿が調べられる。



「現職 [国会議員名簿]」

http://www.jca.apc.org/~runner/giin_all.html



現職の衆議院・参議院別 50 音順の名簿。所属政党・選出区・控室・電話番号・FAX を表示し、"氏名"をクリックすると Web サイトを表示し、"ふりがな"をクリックすると電子メール送信ができる。(2009 年 10 月 10 日更新)